

賛育会ニュース

SAN-IKUKAI News



Vol. 629
2014 Summer

社会福祉法人 賛育会
広報誌



飛躍の夏、新たな風。

さらに前へ、ともに 進んで行きましょう

理事長
小堀 洋志



この度、理事長に就任いたしました小堀 洋志(こぼり ひろし)です。2年前から理事として、賛育会全体の運営や、各事業所の働きを見させて頂いて来ましたが、施設を訪問するたびに、職員の方の笑顔が素晴らしいと思います。実際には、歯を食いしばって仕事をすることも多々あるはずですが、少なくとも前線で患者さん、入居者さん、利用者さんに対応している職員の皆さんの顔に笑顔があることに敬意を表します。

2014年は、中長期計画の2年目、そして賛育会100周年に向けた取り組みの最終コーナーとでもいえる年です。賛育会の長い歴史には、諸先輩方の積み上げてきた歴史と伝統があります。それを、どう現代の課題の中で、新たなニーズに対応した役割を果たしていけるかが問われています。

100周年に向けた取り組みの中では、ミッション100の一環として、賛育会の精神的支柱である「キリスト教の隣人愛の精神」についても学ばれたことと思います。この学びが、いつか具体的な行動として出てくることを楽しみにしています。と同時に、私にはお願いがあります。それは、全ての職場において、その道の本当のプロになっていただきたいということです。NHKでプロフェッショナルという番組があります。いろいろな方が登場して、その方にとっての

プロフェッショナルとは何かを話しています。当然人それぞれ違います。あなたにとって、プロフェッショナルとは何であろうかと、少し考えて頂きたいのです。私たちの施設で起きた重大な事故に対しては、根本から見直して対応していく必要があります。また、私たちを取り巻く環境は、超高齢社会として大きく変わっていくでしょう。

一方、突然の自然災害への準備も必要です。マニュアルの整備、日頃の訓練は勿論のことですが、大地震のような壊滅的な破壊を伴う自然災害にどう立ち向かうかも話し合い、準備・訓練をしておく必要があります。

今年、町田事業所の清風園の50周年でした。職員の方が採用したキャッチコピーは「おかげさまで50年、さらに前へ」でした。

今までの良いところはどんどん伸ばし、改革すべきは改革して、より良い医療・介護・看護を提供できるように、私たちのサービスをさらに向上させるように、努力を続けて行きましょう。

私は、海外で長いこと建築の設計に携わってききましたが、建設現場が大好きでした。というわけで、ここ賛育会でも出来るだけ皆様が働かれ、苦勞されている現場に足を運んで行きたいと思っています。その節には、気軽に声を掛けて頂ければ幸いです。

清風園開設50周年記念式典が開催されました

「おかげさまで50年 さらに前へ」

去る7月12日(土)に町田のホテルザ・エルシにて清風園開設50周年記念式典が開催されました。

前日の7月11日には台風8号が猛威を振りましたが、当日は一転して台風一過の快晴に恵まれた天候の元で無事に開催する事が出来ました。

記念式典は、記念礼拝・式典の構成で、「翡翠の間」にて各界から240名を超えるご出席をいただきました。

記念礼拝は、鶴川北教会の秋永牧師司式のもとで厳かに行われ、記念式典では、小堀洋志理事長の式辞、東京都福祉保健局高齢社会対策部部長の中山政昭様と町田市いきいき健康部部長の北澤英明様からご祝辞をいただきました。

次に記念講演として、「強くて、温ったかくて、優しい介護。がんばらない介護生活」をテーマに医師の鎌田實様により行われました。映像を交えた実践的且つ多くの示唆に富んだ内容であり、介護に携わる方だけでなく多くの地域住民の皆様も興味深く聞き入っていました。

また、「珊瑚の間」にて約210名が集い、感謝会が終始和やかな雰囲気の中で行われました。会場入り口付近には、清風園の50周年を振り返ることのできる貴重な写真や新聞、作品の展示があり、特にOB・OGが懐かしそうに目を細めながら見入っていました。

感謝会の中では、吉田美香施設長による挨拶に続き、町田市議会議長の上野孝典様と東京都高齢者福祉施設協議会会長の西岡修様からご祝辞を頂戴しました。ボランティア感謝表彰では49年間活動を継続されている町田理容青年クラブ様と、30年間活動を継続されている音楽クラブ様を表彰し、多くの拍手に包まれていました。

金井町内会長の高橋倫正様による乾杯のご発声、町田市立金井中学校校長の奥山拓雄様からご祝辞をいただき、常に共に歩んでいる地域の皆様からも多くのエールを送って頂きながら、世代や所属組織を超えた笑顔の絶えない交流のひと時がもたれました。

今回の50周年記念事業は、町田事業所・法人事務局・理事・評議員からメンバーを選出してプロジェクトチームを組織して準備してまいりました。

職員による応募から選出された「おかげさまで50年 さらに前へ」のキャッチコピーの通り、清風園は、感謝の心を常に忘れないこと、賛育会憲章にある「賛育会は、自立を原則とし、社会の情勢変化に対応し、積極的に必要とされる課題に取り組みこれを遂行する」を実践することにより、町田の地にあつてその使命を果たすことの重要性を職員一同が再確認することができました。



50周年記念Tシャツでのお見送り



清風園の歴史を振り返る展示品に見入るOB・OG



秋永牧師司式による記念礼拝



50周年感謝会風景



鎌田氏との記念写真。左から西原常務理事、小堀理事長、鎌田實氏、吉田施設長

清風園『永年ボラン ティア表彰者』

清風園開設50周年記念式典では永年ボランティアの方へ、永年にわたつての活動を賞して表彰式が行なわれました。

■表彰者…理容青年クラブ 代表 田中哲也様のコメント

月に二度の床屋さんに来る日を皆さんがどれだけ楽しみにしているかを考えると、嬉しくもあり、同時におしゃれな心と思いやりを持つて技術を進めていかなければいけない。車椅子の押し方から始まり、清風園では多くの事を教えられました。私の人間性、社会性、あらゆる事が清風園におけるボランティア活動を通じて育まれたと感じています。

■表彰者…音楽クラブ 代表 米澤二美様のコメント

清風園に関わらせていただくようになって約30年…。この年月は私の年齢の約半分の時間にあたります。ボランティアを「続けてきた」と言うよりも、「続けさせていただいた」と言うのが実感ですのに、表彰までしていただき、恐縮しております。今までに、心通わせる出逢いと別れがあり、忘れがたいエピソードは1冊の本ができてしまう程あります。そして、それは私の心の宝物となっています。



理容青年クラブ 荒井秀人様



音楽クラブ代表 米澤二美様

介護、医療業界の未来 介護福祉士受験応援キャンペーン

介護福祉士応援キャンペーンで合格された方々へ、お祝い金の贈呈が行なわれました。事業所からの声と合格者の方々をご紹介します。

■豊野事業所 合格率80パーセント!!

豊野事業所では介護福祉士の国家試験に正職員、非常勤職員あわせて20名が受験し、うち16名が合格しました。合格率は80%と全国の受験者全体の合格率を大きく上回ることができました。6月11日(水)にはお祝い金の贈呈が行われ、一人ひとりに豊野清風園の鈴木施設長より手渡されました。事業所を挙げての応援体制で臨んだ結果、このような好成绩をあげることができました。

■「たちばなホーム 全員合格!!」

介護福祉士資格取得支援キャンペーンにチャレンジした5人全員が合格することができました。(残念ながら写真4人です)介護福祉士の受験を決めた時、仕事と試験対策を両立できるかとても不安でしたが、このキャンペーンの講座を受けて限られた時間を有効に使って知識を身につけることができました。

今後も広い視野を持った介護のプロとして活躍できるように日々努力を重ねてまいります。

■東海事業所 14名合格!!

東海事業所では、正職員、非常勤職員合わせ18名の職員が受験し、14名が合格という結果でした。(合格率66・6%)受験前より何度も勉強会を開き、施設を挙げてサポートをしました。合格した職員からは、「合格して資格を得る事ができ、普段の業務に活かしていきたい。」との声が聞かれました。



■豊野事業所合格者のみなさん

合格者の皆さんと鈴木施設長(前列中央)、受験サポートの中心になった坂本介護係長(前列右端)



■たちばなホーム合格者のみなさん



■東海事業所合格者みなさん

ピックアップ

新入職員の声! Vol.02

7月に、各事業所で新人職員3ヵ月研修が行なわれました。

前号に続き、賛育会の新しい仲間をピックアップでご紹介。



研修を通じて、改めて自分を振り返り、これから頑張っていきます。
東海清風園
高畑智佳 (介護員)



まだ慣れない事もありますが、良い介護員になっていきたいです。
東海清風園
伊藤由紀子 (介護員)



ご利用者に信頼される介護福祉士になれるよう頑張っていきます。
相良清風園
浅野美穂 (介護福祉士)



一人前の介護職員になれるよう、日々努力していきます。
ゆたかの
古澤 祐恭 (介護員)



多くの笑顔が見られるような支援を行いたいです。
豊野清風園
小林理恵 (介護員)



利用者の方に楽しく安全なお食事を提供していきたいです。
豊野清風園
廣瀬史沙 (管理栄養士)

第7回 賛育会 チャリティーコンサート開催のお知らせ

今年で第7回目を迎える賛育会チャリティーコンサートの開催日と出演者が決まりましたので、お知らせします。

賛育会チャリティーコンサートは、長年にわたり地域の医療を支えてきた賛育会病院が今後もその働きをさらに発展できるように、建物の建て替え支援を目的として、2008年に創立90周年記念コンサートとしてスタートしました。その後3年間、賛育会病院建て替え支援のために開催してまいりましたが、2011年の東日本大震災の発生を受け、その目的を復興支援として、2013年度まで3年間、延べ約1400万円を現地で子供たちの

支援を行うJOCs(日本キリスト教海外医療協力会)へ寄付してまいりました。

第7回目を迎える今年、コンサートの当初の目的に立ち返り、賛育会病院のますますの地域貢献を支えるために、建て替え支援を目的として開催いたします。

復興支援は、従来からも行っている東北から避難してきている妊婦さんの出産自己負担金の免除や、現地へのスタッフ派遣など、賛育会総体として継続してまいります。

下町のコンサートとして、気軽にクラシックに触れていただく良い機会にもなります。皆様のご来場を心からお待ちしております。

Charity Concert

第7回 賛育会 チャリティーコンサート

開催日
2014年10月28日(火)
場所
トリフォニーホール(東京都墨田区錦糸町)
時間
18:30会場/19:00開演

出演者
サイ・イエングアン【ソプラノ】
水野均【パイプオルガン】
伊藤誠【ヴァイオリン】



問合せ先: 社会福祉法人賛育会 法人事務局
TEL: 03-3622-7614

主要人事

理事会において、左記の人事が決定しました。

2014年4月1日付管理職人事

○ 賛育会病院総務課長兼医事課長 小川 美奈

○ 賛育会病院総務課長兼医事課長とする 賛育会病院総務課長 梅澤 光弘

○ 賛育会病院養科課長 木口 圭子
賛育会病院事務課長とする。

○ 賛育会病院健康管理クリニック課長 兼地域連携室課長 高階 敏雄
賛育会病院地域連携室課長兼務を解く。

○ 清風園看護課長 佐々木 真代美
清風園生活部付課長とする。

○ 第二清風園看護課長 小林 利紀子
第二清風園生活部長兼看護課長とする。

○ 相良清風園はぎまデイサービスセンター係長 杉浦 広隆
相良清風園機能回復訓練課長とする。

○ 法人事務局財務部係長 田中 弘道
法人事務局財務課長とする。

2014年7月1日付管理職人事

○ 第二清風園 管理係長 三枝 紀子
第二清風園管理課長とする。

○ 第二清風園 生活相談係長 北川 達三
第二清風園生活相談課長とする。

○ 賛育会病院副院長 嶋津 伸子
依願退職(6月30日付人事)

法人・事業所行事

2014年

8月19日(火) 相良清風園 夏祭り

9月6日(土) 賛育会病院 太三フェスティバル(地域イベント参加)

9月27日(土) 東京清風園祭り(仮称)

10月 マイホームはるみ・マイホーム

新川 福祉まつり

10月 第二清風園 芋煮会

10月5日(日) 豊野事業所 賛育会祭り

10月12日(日) 清風園秋祭り

10月18日(土) 賛育会病院 第38回健康講座

10月19日(日) はなみずきホーム オープンハウス

10月27日(月) 11月2日(土) たちばなホーム たちばな祭り

10月28日(火) 賛育会チャリティーコンサート

11月 マイホーム新川 オープンハウス

11月3日(月) 東京清風園 洋食の会

11月9日(日) 東海清風園 賛育会フェスタ

2015年

2月 豊野事業所 健康講座

2月21日(土) 賛育会病院 第39回健康講座

3月21日(土) 賛育会創立記念式典

賛育会ニュース 第629号 2014年夏号

編集発行人: 西原 良信

発行所: 社会福祉法人 賛育会

東京都墨田区太平3-17-8

電話 03-3622-7614

印刷: (有) エースブリント